

タカサニュース8月号

平成 21 年 8 月発行 第 144 号 (株)タカサ

在宅医療における薬剤師の役割とは？

日本では、4人に1人が65歳以上という超高齢化社会をむかえようとしています。その中で、「在宅医療」は「外来」、「病棟（入院）」と並ぶ第3の医療として位置づけられています。先月号では、在宅医療の概要について紹介させて頂きました。今月は、在宅医療における我々、「薬剤師」の役割（サービス）をご紹介します。

薬剤師が行う実際のサービス内容は？

【処方せんによる調剤・薬剤の配送・服薬説明】

かかりつけの医師より処方された薬を調剤し、ご自宅までお届けします。その際、薬の服用方法・使用方法・効能を説明します。また、緊急の場合の薬を調達します。薬を使用していて疑問に思うこと・不安に思うことがある場合にご相談ください。

【ご自宅での薬の保管・管理に関する説明・提案】

「薬の種類が多くて管理ができない」、「のみ込む力が弱く、錠剤・カプセル剤を服用することが難しい」など様々な状況が考えられます。その時は、患者さんの状態に合わせて、最善の方法を一緒に考え、提案します。（服薬カレンダーの設置、服用時点ごとの包装、お薬手帳、粉薬・液剤へ変更、錠剤の粉砕・溶解、薬の変更、など）

【使用薬剤の効果および副作用の有無・服薬状況・過不足薬の確認】

患者さんの日々の暮らしに悪影響がないか確認します。その原因が薬の可能性（副作用）である場合、薬の変更も含め、医師に報告します。また、他の病院の薬との飲み合わせ・重複を確認します。手持ちの薬の数を確認し、過不足があれば原因を一緒に考え、支障なく薬が服用できるような方法を提案します。

【その他】

医師・看護師・ケアマネジャーなど他職種との連絡をとります（訪問内容の報告）。在宅医療に必要な機器・用具・材料、介護用品、福祉機器の相談応需します。



もちろんタカサでも！！

薬局タカサでも、医師、看護師、ケアマネジャーと連携しながら在宅訪問を行います。患者さんのご自宅に訪問することで、薬局内だけではできないきめ細やかなサービスが提供できるはずです。薬剤師の行う在宅医療についてももっと詳しく知りたい・受けたいという方は、お気軽に当薬局に相談してください。



今月の
おすすめ

当薬局に
お問い合わせ下さい。



くすり整理キープケース

2468円

1週間分の薬を分けて収納！



くすり携帯フラップケース

525円

薬の携帯に便利！

タカサグループ

私たちはお客様一人ひとりの心のオアシスでありたいと願っています。

処方せん調剤（全国の病院・医院の処方せんを受け付けます。）

介護用品の販売・レンタル、入浴サービス、介護計画の作成

<http://www.takasa.co.jp>